

事業者名	(地独)大阪産業技術研究所								
機器名	微細組織解析システム								
写真									
特徴・用途	本装置は、電界放出形走査電子顕微鏡、エネルギー分散形X線分析装置(EDS)、結晶方位解析装置(EBSD)から構成され、金属、セラミックスなどの微細構造の観察、元素分析、結晶方位解析を短時間で行うことができる。低真空モードを備えているため、無蒸着での高倍率観察も可能である。								
設置場所	地方独立行政法人大阪産業技術研究所 森之宮センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
	平成30年2月	7	0	0	0	0	0	6	6
	平成30年3月	9	0	0	0	0	3	6	9
	平成30年4月	3	0	0	0	0	2	1	3
	平成30年5月	2	0	0	0	0	0	2	2
	平成30年6月	14	0	0	0	0	3	11	14
	平成30年7月	14	0	0	0	0	4	10	14
	平成30年8月	11	0	0	0	0	4	7	11
	平成30年9月	7	0	0	0	0	3	4	7
	平成30年10月	18	0	0	0	0	5	13	18
	平成30年11月	8	0	0	0	0	3	5	8
	平成30年12月	11	0	0	0	0	5	6	11
	平成31年1月	14	0	0	0	0	5	9	14
	平成31年2月	8	0	0	0	0	4	4	8
	平成31年3月	14	0	0	0	0	4	21	25
利用者等の声	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪市内で微細組織観察システムを利用できることは利便性の向上につながる。 ・これまでできなかった微小領域での元素分析が可能となり、非常に有用なデータを得ることができるようになった。 ・結晶方位解析装置が導入されたことにより、これまでできなかった集合組織の評価をできるようになった。 ・大気非暴露装置の導入により、これまで酸化が原因で観察することができなかったサンプルを観察、分析できるようになった。 								
補助事業概要 の広報資料	https://hojo.keirin-aurorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h29/pdf/29-069koho.pdf								